

令和 3 年度の事業報告書

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

NPO 法人 介護予防支援リハフィットネス大分

1 事業の成果

今年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、外出自粛や人との接触回避などの対応が継続され、当法人の活動にも多大な影響があった。特に地域での啓発活動の減少、受益者数の減少が続く状況が余儀なくされた。

介護予防フィットネス事業では、坂ノ市、佐賀関地域の虚弱高齢者を対象とした介護予防教室「パワーアップ教室」の大分市委託事業を実施。外出自粛による高齢者の生活不活発が問題となっているため、今年度は、地域包括支援センターや大分市長寿福祉課と連携し、特にパワーアップ教室の PR を積極的に行って、地域住民に参加を促した。その結果、昨年度よりは参加者増加を図ることができ高齢者の課題解決に向けた支援に協力できた。教室では理学療法士・作業療法士の運動・動作指導に加え、言語聴覚士による口腔ケア・嚥下指導の実施や栄養士による栄養指導も行い、生活機能の低下した虚弱高齢者に対して介護予防に取り組んだ。特にセルフケアの方法を指導することにより、教室終了後も身体機能低下に至らぬよう運動習慣をつけてもらい、生活不活発の予防支援を実施することができた。

身体機能の調整を目的としたコンディショニング事業では、集団での介護予防教室への参加が適さない方や、より個別に指導を行ってほしいというニーズに応じて、マンツーマンの介護予防指導「介護予防リハコンディショニング」を実施。法人施設「コンディショニングルーム」や利用者宅、介護施設にて運動指導・動作指導を行い、さらに住宅の環境や福祉用具の選定などもアドバイスすることで、その方の活動を維持するための支援も行った。昨年度に続き、接触回避のため事業を利用する方の減少がみられ、特に介護施設でのコロナクラスター発生のため、長期間入室制限の対応をとる施設もみられ、昨年度以上に利用者の減少がみられた。施設介入できなかった間、利用者に身体機能低下が見られる方が多かったため、この事業の必要性を改めて感じるとともに、感染が落ち着けば積極的に利用の PR をしていきたいと考えている。

介護予防や健康に関する指導・講演等の事業では、地域の老人会やサロン、地域包括支援センターや大分県社会福祉介護研修センターから講演依頼を頂き、転倒予防や生活習慣病予防等の講演を行い介護予防の啓発を行った。今年度も地域の多くのサロンや老人会は開催見合わせがあり、啓発活動の減少を余儀なくされた。また、講演が行えた会でも参加者を制限するなどして感染対策を図りながら実施した。ステイホーム下での高齢者の生活不活発リスクが依然高い状況があるため、佐賀関地域包括センターと佐賀関ケーブルテレビと協力して介護予防番組制作・放送を行った。フレイルについての知識や自宅で出来る運動、パワーアップ教室の PR・参加を促して介護予防啓発に取り組んだ。

介護施設からの依頼で入所者に対する介護予防の為の運動方法指導や介助法の指導などを入居者、施設スタッフに実施。「リハコンサルティング」として、施設へ定期的な指導を行った。コロナ感染拡大のため、施設の入室制限等の対応がなされたため指導できない施設もあったが、当方としても感染対策に万全を図ることや、施設の示す基準に合わせることで事業実施を行った。

福祉用具や健康関連商品等のアドバイス・販売事業は、主に運動を指導する中で使用するバランスディスクやストレッチポール等の運動器具を、自宅でも活用してもらうためにその使用方法指導や販売を実施した。販売目的ではないため、受益者数は少ないが介護予防教室や個別指導で行った事を自宅で自主的に行うことができ、体調管理、セルフケアの支援につながった。

今後も介護予防活動に取り組む法人としてのPRを地道に行い、ニーズの高い個別での介護予防指導や、講演活動や施設指導を通して受益者拡大を図って行きたいと考えているが、来年度も新型コロナウイルス感染症の動向が読めない部分もあり、現状行っていることを継続していくことが大切であると考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数
① 介護予防フィットネス事業	地域住民が要介護状態に至らぬよう、身体機能の維持・向上、健康の増進につながる介護予防教室事業（大分市委託）を行った。内容としては運動・栄養・口腔機能の知識、介護予防の方法を学び、各々が抱える生活課題改善のための指導を実施し、また参加者の自宅に月1回訪問指導を行って、個別性の高い指導を行った。	(A) ○パワーアップ教室 ：毎週木曜 9:30～11:30 (B) ○パワーアップ教室 ：佐賀関公民館 (C) ○パワーアップ教室 ：5人	(D) 坂ノ市、佐賀関 地域在住の高 齢者 (E) ○パワーア ップ教室： 延べ 645 名/年
② 身体機能の調整を目的としたコンディショニング事業	地域住民が要介護状態に至らぬよう、身体機能の維持・向上、健康の増進につなげるために、身体機能の調整を目的としたリラクゼーションや整体・運動指導・動作指導等、個別の介護予防指導を実施。その方の抱える課題解決にむけたアドバイスや個別化したプログラムを実施した。	(A) 利用者の希望日時で随時実施。1回 40～60 分のマンツーマン指導。 (B) 法人施設、利用者宅（施設含む） (C) 2人	(D) 地域在住の高 齢者、中高年 (E) 延べ 2128 名 /年
③ 介護予防や健康に関する指導・講演等の事業	地域のサロンや老人会、地域包括支援センターや大分県社会福祉介護研修センター等からの依頼で、介護予防に関する講演を実施。ケーブルテレビ局の介護予防番組作成への協力も行った。また、介護施設からの依頼で入所者に対する介護予防の為の運動方法指導や介助法の指導などを入居者、施設スタッフに実施した。	(A) ○講演：1回 1時間～2時間。 講演回数は全 10 回（内 1 回はケーブルテレビ局の介護予防番組の収録）。 ○リハコンサルティング（施設指導）： 各施設毎月 1～4 回程度。 指導回数は 47 回。 (B) 公民館、老人憩いの家、研修施設、介護施設等。	(D) 地域在住の高 齢者、中高年、 施設スタッフ (E) 601 人/年

		(C) 1人	
④福祉用具や健康関連商品等のアドバイス・販売事業	自宅での運動や活動を促すため、必要な方に対して、身体機能を手助けする福祉用具、健康増進に寄与する運動器具等を、その方にあった最適な物を提案、販売した。	(A) 随時 (B) 利用者宅、法人施設 (C) 1人	(D) 地域在住の中老年、高齢者、障害者 (E) 4人/年
⑤身体機能を補う住宅改修のアドバイス事業	*今年度実施せず	(A) (B) (C)	(D) (E)

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

介護予防支援リハフィットネス大分

自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日

【経常収益】			
【事業収益】			
自主事業収益	10,628,335		
受託事業収益	3,291,985	13,920,320	
【その他収益】			
受取利息	49		
雑収益	8,085	8,134	
経常収益計			13,928,454
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料手当(事業)	8,455,200		
法定福利費(事業)	1,001,444		
福利厚生費(事業)	97,602		
人件費計	9,554,246		
(その他経費)			
売上原価	47,687		
業務委託費	120,000		
諸謝金	120,000		
車両費(事業)	626,830		
通信運搬費(事業)	109,591		
消耗品費(事業)	72,727		
水道光熱費(事業)	25,092		
地代家賃(事業)	450,000		
賃借料(事業)	77,060		
保険料(事業)	70,672		
租税公課(事業)	577,100		
支払手数料(事業)	135,476		
その他経費計	2,432,235		
事業費計		11,986,481	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
通信運搬費	14,104		
消耗品費	34,570		
水道光熱費	7,217		
地代家賃	150,000		
広告宣伝費	27,500		
接待交際費	13,988		
租税公課	600		
支払手数料	1,100		
支払利息	5,568		
その他経費計	254,647		
管理費計		254,647	
経常費用計			12,241,128
当期経常増減額			1,687,326
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,687,326
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			1,616,326
前期繰越正味財産額			4,148,968
次期繰越正味財産額			5,765,294

貸借対照表

介護予防支援リハフィットネス大分
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和4年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	844,577		
普通預金	6,587,222		
現金・預金計	7,431,799		
(売上債権)			
売掛金	1,812,500		
売上債権計	1,812,500		
流動資産合計		9,244,299	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品	1		
有形固定資産計	1		
(無形固定資産)			
ソフトウェア	1		
無形固定資産計	1		
(投資その他の資産)			
敷金	100,000		
投資その他の資産計	100,000		
固定資産合計		100,002	
資産合計			9,344,301
《負債の部》			
【流動負債】			
未払金	675,933		
預り金	77,074		
流動負債合計		753,007	
【固定負債】			
長期借入金	2,826,000		
固定負債合計		2,826,000	
負債合計			3,579,007
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		4,148,968	
当期正味財産増減額		1,616,326	
正味財産合計		5,765,294	
負債及び正味財産合計			9,344,301

財 産 目 録

介護予防支援リハフィットネス大分
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和4年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	844,577
普通 預金	6,587,222
大分銀行	(1,258,963)
大分みらい信用金庫	(5,328,259)
現金・預金 計	<u>7,431,799</u>

(売上債権)

売 掛 金	<u>1,812,500</u>
売上債権 計	<u>1,812,500</u>

流動資産合計

9,244,299

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	<u>1</u>
有形固定資産 計	<u>1</u>

(無形固定資産)

ソフトウェア	<u>1</u>
無形固定資産 計	<u>1</u>

(投資その他の資産)

敷 金	<u>100,000</u>
投資その他の資産 計	<u>100,000</u>

固定資産合計

100,002

資産合計

9,344,301

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	675,933
預 り 金	77,074
所得税	(77,074)
流動負債合計	<u>753,007</u>

【固定負債】

長期借入金	2,826,000
日本政策金融公庫	(826,000)
首藤康弘	(2,000,000)
固定負債合計	<u>2,826,000</u>

負債合計

3,579,007

正味財産

5,765,294